



CA92344-0499-02

FUJITSU Server PRIMERGY TX1310 M1 対応

Windows OS の手動インストール

本書をお読みになる前に 本書の表記

■本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

 重要	お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。

■キーの表記と操作方法

本文中のキーの表記は、キーボードに書かれているすべての文字を記述するのではなく、説明に必要な文字を次のように記述しています。

例:【Ctrl】キー、【Enter】キー、【→】キーなど
また、複数のキーを同時に押す場合には、次のように「+」でつないで表記しています。
例:【Ctrl】+【F3】キー、【Shift】+【↑】キーなど

■DVD-ROM ドライブの表記について

本書では、DVD-ROMドライブを「DVDドライブ」と表記しています。

■コマンド入力(キー入力)

本文中では、コマンド入力を次のように表記しています。

diskcopy a: a:

↑ ↑

- ↑ の箇所のように文字間隔を空けて表記している部分は、【Space】キーを 1 回押してください。
- 使用する OS が Windows または DOS の場合は、コマンド入力を英大文字、英小文字のどちらで入力してもかまいません。
- お使いの環境によって、「\」が「\」と表示される場合があります。
- DVD ドライブのドライブ文字は、お使いの環境によって異なるため、本書では[DVD ドライブ]で表記しています。入力の際は、お使いの環境に合わせて、ドライブ文字を入力してください。

[DVD ドライブ]:\setup.exe

■画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。実際に表示される画面やイラスト、およびファイル名などが異なることがあります。また、このマニュアルに表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

■他のマニュアルの表記

本文中では、本書以外のマニュアルを『マニュアル名称』と表記しています。

■連続する操作の表記

本文中の操作手順において、連続する操作手順を、「→」でつないで表記しています。

- 例:「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム(またはプログラム)」をポイントし、「アクセサリ」をクリックする操作
・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」の順にクリックします。

■製品の呼び方

本文中の製品名称を、次のように略して表記します。

製品名称の略称

製品名称	本文中の表記		
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard	Windows Server 2008 R2 Standard	Windows Server 2008	Windows Server
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Datacenter	Windows Server 2008 R2 Datacenter		
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Foundation	Windows Server 2008 R2 Foundation		
Microsoft® Windows Server® 2012 Standard	Windows Server 2012 Standard		
Microsoft® Windows Server® 2012 Enterprise	Windows Server 2012 Enterprise	Windows Server 2012	Windows Server
Microsoft® Windows Server® 2012 Foundation	Windows Server 2012 Foundation		
Microsoft® Windows Server® 2012 Datacenter	Windows Server 2012 Datacenter		
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Standard	Windows Server 2012 R2 Standard		
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Enterprise	Windows Server 2012 R2 Enterprise	Windows Server 2016	Windows Server
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Datacenter	Windows Server 2012 R2 Datacenter		
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Foundation	Windows Server 2012 R2 Foundation		
Microsoft® Windows Server® 2016 Standard	Windows Server 2016 Standard		
Microsoft® Windows Server® 2016 Essentials	Windows Server 2016 Essentials		
Microsoft® Windows Server® 2016 Foundation	Windows Server 2016 Foundation		
Microsoft® Windows Server® 2016 Datacenter	Windows Server 2016 Datacenter		
Microsoft® Windows Storage Server® 2016 Standard	Windows Storage Server 2016 Standard		

対応状況については、当社ホームページに隨時最新情報を掲載しています。ご確認ください。

(<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/>)

■商標

Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

インテル、Intel は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

Copyright 2017 FUJITSU LIMITED

目次

第 1 章 Windows Server 2008 R2 のインストール	5
1.1 インストール前の準備	6
1.1.1 ドライバの用意	6
1.1.2 アレイの構成	7
1.1.3 内蔵オプションの取り付け	7
1.2 インストール手順	8
第 2 章 Windows Server 2008 R2 Server Core のインストール	14
2.1 インストール前の準備	15
2.1.1 ドライバの用意	15
2.1.2 アレイの構成	16
2.1.3 内蔵オプションの取り付け	16
2.2 インストール手順	17
第 3 章 Windows Server 2012 のインストール	23
3.1 インストール前の準備	24
3.1.1 ドライバの用意	24
3.1.2 アレイの構成	25
3.1.3 内蔵オプションの取り付け	25
3.2 インストール手順	26
第 4 章 Windows Server 2012 Server Core のインストール	32
4.1 インストール前の準備	33
4.1.1 ドライバの用意	33
4.1.2 アレイの構成	34
4.1.3 内蔵オプションの取り付け	34
4.2 インストール手順	35
第 5 章 Windows Server 2016 のインストール	41
5.1 インストール前の準備	42
5.1.1 ドライバの用意	42
5.1.2 アレイの構成	43
5.1.3 内蔵オプションの取り付け	43
5.2 インストール手順	44
第 6 章 Windows Server 2016 Server core のインストール	50
6.1 インストール前の準備	51
6.1.1 ドライバの用意	51
6.1.2 アレイの構成	52
6.1.3 内蔵オプションの取り付け	52
6.2 インストール手順	53

第1章

Windows Server 2008 R2 の インストール

1

手動で Windows Server 2008 R2をインストールする
手順を説明します。

- 1.1 インストール前の準備
- 1.2 インストール手順

[注] Windows Server 2008 R2 の対応状況について

当社ホームページ(<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/>)に随時最新情報
を掲載しておりますので、ご確認ください。

1.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

1.1.1 ドライバの用意

インストールに必要なドライバをあらかじめ用意します。

- ・ Web(<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>) からダウンロードしてドライバインストール用の媒体を作成してください。
- ・ ハードウェアの構成及び OS により必要なドライバが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバをご用意ください。

対象デバイス	ドライバ
チップセットドライバ	PRIMERGY チップセットドライバ for Windows Server
オンボード LAN / LAN カード	Onboard/PG-28xx/LND20x/PY-LAxxx LAN Driver & Intel ® PROSet
オンボードソフトウェア RAID	ソフトウェア RAID Embedded MegaRAID WindowsDriver
ディスプレイドライバ	PRIMERGY TX1310 M1 On Board Graphic ドライバ for Windows Server
USB ドライバ	USB 3.0 拡張ドライバ
上記以外の拡張カード	各拡張カードに対応したドライバ

※ドライバは隨時更新されます。

1.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェアRAID(Embedded MegaRAID)をご使用の場合

『Embedded MegaRAID ユーザーズガイド』(マニュアルサーバ(<http://manuals.ts.fujitsu.com/index.php>)の x86 Servers - Expansion Cards – Strange Adapters – LAI SAS / SATA RAID Controllers を参照してください)の「第2章 BIOS Utility (LSI Software RAID Setup Utility)」をご覧ください。

1.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、各機種の内『アップグレード & メンテナンスマニュアル』(マニュアルサーバ(<http://manuals.ts.fujitsu.com/index.php>)の x86 Servers - PRIMERGY Servers のメニューから該当装置を選択)をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■OS インストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずにOSをインストールすると、誤った媒体にOSがインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

- ・内蔵データカートリッジドライブユニット

■OS インストール前の留意事項

- ・ UEFI モードをご使用の場合

インストール前に BIOS 設定の変更が必要となります。設定方法やサポート状況に関しては、下記リンクをご参照ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/note/>

- ・ 内蔵データカートリッジドライブユニットをご使用の場合

インストール前に必ずデータカートリッジドライブの接続ケーブルを本体よりはずしてください。インストール完了後接続ケーブルを再度接続し、ご使用ください。

- ・ SATA ハードディスクをご使用の場合

オンボード SATA コントローラに 2 本以上の SATA ハードディスクを接続し、アレイ構成をしないで OS インストールする場合には、OS インストールに使用しない SATA ハードディスクは本体よりはずしてください。インストール完了後再度取り付けて、ご使用ください。

1.2 インストール手順

Windows Server 2008 R2 の手動インストール手順について説明します。



重要

- ◆ アレイコントローラとしてオンボードソフトウェア RAID(Embedded MegaRAID)と内蔵 DVD-ROM ドライブを使用して OS の手動インストールを行う場合、ドライバの読み込みのために、USB 接続 DVD-ROM ドライブまたは USB メモリが必要です。

■用意するもの

Windows Server 2008 R2 DVD (インストールディスク)

- ・あらかじめ用意したドライバを記録した媒体

1 Windows Server 2008 R2 の DVD-ROM を準備します。

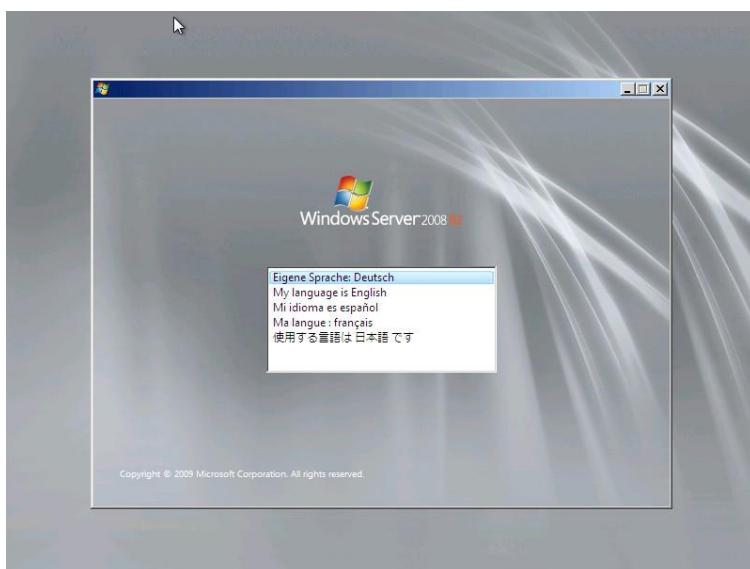
サーバの電源を入れた直後にWindows Server 2008 のDVD-ROM をDVD ドライブにセットします。ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD . . .

メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROM からブートします。

2 Windows Server 2008 R2 インストールのセットアップ画面が表示されます。

セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。使用する言語は日本語です。



セットアップ画面に従って各項目を設定した後、[次へ]をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。

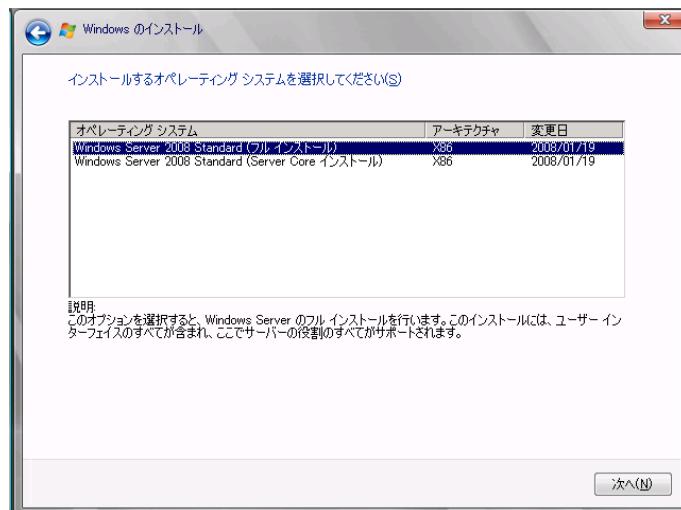


[注] Bit Locker を使用する場合は、インストール時に指定のパーティション構成をする必要があります。
詳しくは、次の当社HP より「Windows サポート& サービス」→「Windows Server® 2008 R2 動作確認情報」→「Windows Server 2008 R2 の一般的な留意事項」の順にクリックし『BitLocker™ Drive Encryption 機能の留意事項』をご覧ください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/>

3 インストールするOperating System を選択します。

次の画面に表示される選択肢から、フルインストールの方を選択します。



4 条項を確認します。

次の画面が表示されたら内容をよく読んだうえで、[条項に同意します]にチェックをつけて、[次へ]をクリックします。

**5 インストール先を選択します。**

インストール先のドライブによって手順が異なります。

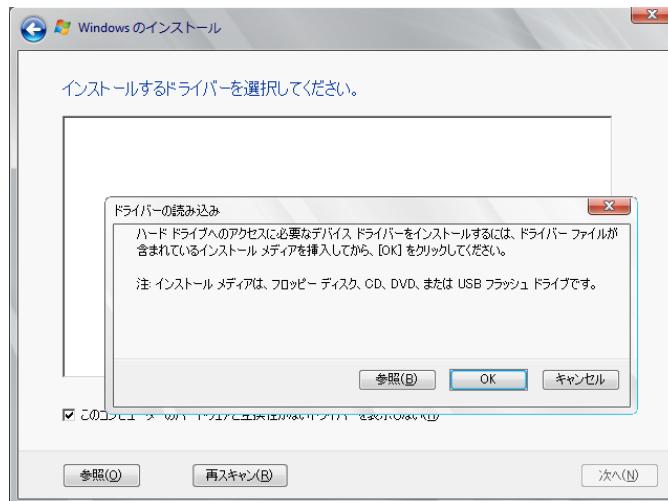
※掲載の画像は一例です。お使いの装置によって異なる場合があります。

画面の指示に従って、操作ください。

- ・ [オンボードソフトウェア RAID \(Embedded MegaRAID\) 使用時 \(P.11\)](#)
- ・ [アレイ未構成使用時\(P.12\)](#)

オンボードソフトウェアRAID(Embedded MegaRAID)使用時

- ① 次の画面で、ドライバを格納した媒体をセットします。
[参照]をクリックし、インストールドライバの入っているフォルダを選択します。



- ② 対象のドライバが表示されますので選択します。
③ [次へ]をクリックし、ドライバをインストールします。
④ インストール可能なドライブが表示されますので、ドライブを選んで、[手順6 OS をインストールします。\(P.13\)](#) へ進みます。

アレイ未構成使用時

ドライバのインストールは不要です。インストール先を選択して、[次へ]を押下し、[手順6 OS をインストールします。\(P.13\)](#) へ進みます。



6 OSをインストールします。

セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。

インストール途中、ドライバが Windows との互換性を検証する Windows ロゴテストに合格していない旨 のメッセージが表示された場合は、[はい]を選択してインストールを続行してください。

7 ドライバをインストールします。

以下の URL から最新のドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードされる手順書にしたがってドライバをインストールしてください。対象のドライバは「3.1.1 ドライバの用意」を参考にしてください。ドライバは随時更新されます。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>

8 必要な OS のホットフィックスをインストールします。

安定稼動のために、下記 URL の「Windows サポート&サービス」→「Windows Server 2008 R2 動作確認情報」→「Windows Server 2008 R2 対応状況と留意事項」に必要なホットフィックスの情報を掲載しておりますので、ご覧になり、対応してください。なお、ホットフィックスの入手については、マイクロソフトのダウンロードセンターより入手していただか、SupportDesk 契約を結んでいるお客様は、SupportDesk へお問い合わせください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/>

これでインストールは終了です。その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

■運用を開始する前に

OS インストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧になり、必要な設定を行ってください。

ServerView Agents/ServerView Operations Manager、ServerView RAID Manager を使用してサーバ監視/管理を行う場合は以下の Web サイトよりソフトウェアのダウンロードを行い、添付されているドキュメントに従ってインストール、設定を行ってください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>

サーバ監視については以下の Web サイトをご参照ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/svs/>

第2章

Windows Server 2008 R2 Server Core の インストール

2

手動で Windows Server 2008 R2 Server Core をインストールする手順を説明します。

- 2.1 インストール前の準備
- 2.2 インストール手順

[注] Windows Server 2008 R2 の対応状況について

当社ホームページ(<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/>)に随時最新情報を掲載しておりますので、ご確認ください。

2.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

2.1.1 ドライバの用意

インストールに必要なドライバをあらかじめ用意します。

- ・ Web (<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>) からダウンロードしてドライバインストール用の媒体を作成してください。
- ・ ハードウェアの構成及び OS により必要なドライバが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバをご用意ください。

対象デバイス	ドライバ
チップセットドライバ	PRIMERGY チップセットドライバ for Windows Server
オンボード LAN / LAN カード	Onboard/PG-28xx/LND20x/PY-LAxxx LAN Driver & Intel ® PROSet
オンボードソフトウェア RAID	ソフトウェア RAID Embedded MegaRAID WindowsDriver
ディスプレイドライバ	PRIMERGY TX1310 M1 On Board Graphic ドライバ for Windows Server
USB ドライバ	USB 3.0 拡張ドライバ
上記以外の拡張カード	各拡張カードに対応したドライバ

※ドライバは随時更新されます。

2.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。

使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) をご使用の場合

『Embedded MegaRAID ユーザーズガイド』(マニュアルサーバ(<http://manuals.ts.fujitsu.com/index.php>) の x86 Servers - Expansion Cards – Strange Adapters – LAI SAS / SATA RAID Controllers を参照してください) の「第 2 章 BIOS Utility (LSI Software RAID Setup Utility)」をご覧ください。

2.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、各機種の内『アップグレード & メンテナンスマニュアル』(マニュアルサーバ(<http://manuals.ts.fujitsu.com/index.php>) の x86 Servers - PRIMERGY Servers のメニューから該当装置を選択)をご覧ください。



重要

OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■OS インストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずに OS をインストールすると、誤った媒体に OS がインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

- ・ 内蔵データカートリッジドライブユニット

■OS インストール前の留意事項

- ・ UEFI モードをご使用の場合

インストール前に BIOS 設定の変更が必要となります。設定方法やサポート状況に関しては、下記リンクをご参照ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/note/>

- ・ 内蔵データカートリッジドライブユニットをご使用の場合

インストール前に必ずデータカートリッジドライブの接続ケーブルを本体よりはずしてください。インストール完了後接続ケーブルを再度接続し、ご使用ください。

- ・ SATA ハードディスクをご使用の場合

オンボード SATA コントローラに 2 本以上の SATA ハードディスクを接続し、アレイ構成をしないで OS インストールする場合には、OS インストールに使用しない SATA ハードディスクは本体よりはずしてください。インストール完了後再度取り付けて、ご使用ください。

2.2 インストール手順

Windows Server 2008 R2 の手動インストール手順について説明します。



- ◆ アレイコントローラとしてオンボードソフトウェア RAID(Embedded MegaRAID)と内蔵 DVD-ROM ドライブを使用して OS の手動インストールを行う場合、ドライバの読み込みのために、USB 接続 DVD-ROM ドライブまたは USB メモリが必要です。

■用意するもの

Windows Server 2008 R2 DVD (インストールディスク)

- あらかじめ用意したドライバを記録した媒体

1 Windows Server 2008 R2 の DVD-ROM を準備します。

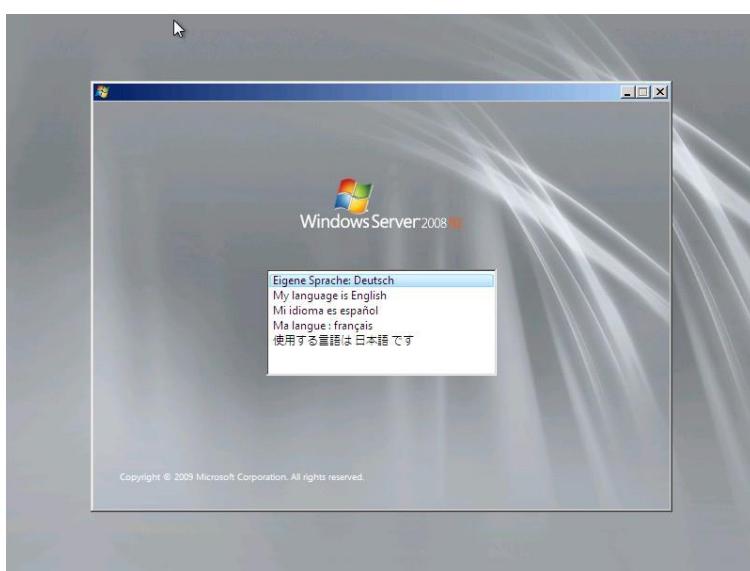
サーバの電源を入れた直後に Windows Server 2008 の DVD-ROM を DVD ドライブにセットします。ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD . . .

メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROM からブートします。

2 Windows Server 2008 R2 インストールのセットアップ画面が表示されます。

セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。使用する言語は日本語です。



セットアップ画面に従って各項目を設定した後、[次へ]をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。

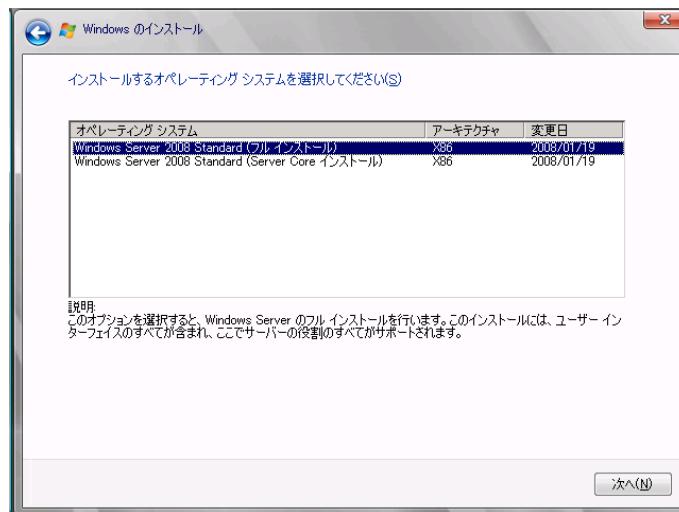


[注] Bit Locker を使用する場合は、インストール時に指定のパーティション構成をする必要があります。
詳しくは、次の当社HP より「Windows サポート& サービス」→「Windows Server® 2008 R2 動作確認情報」→「Windows Server 2008 R2 の一般的な留意事項」の順にクリックし『BitLocker™ Drive Encryption 機能の留意事項』をご覧ください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/>

3 インストールするOperating System を選択します。

次の画面に表示される選択肢から、Server Core を選択します。



4 条項を確認します。

次の画面が表示されたら内容をよく読んだうえで、[条項に同意します]にチェックをつけて、[次へ]をクリックします。



5 インストール先を選択します。

インストール先のドライブによって手順が異なります。

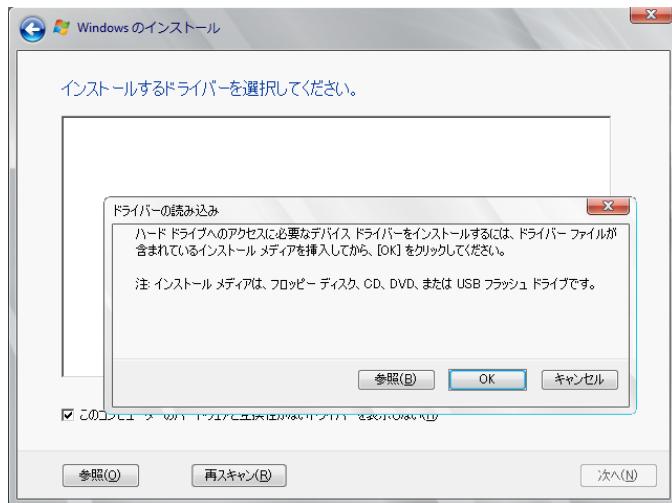
※掲載の画像は一例です。お使いの装置によって異なる場合があります。

画面の指示に従って、操作ください。

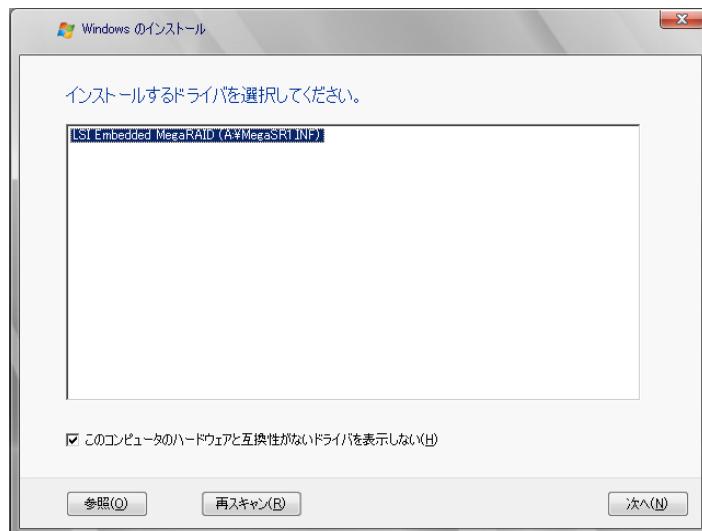
- ・ [オンボードソフトウェア RAID \(Embedded MegaRAID\) 使用時 \(P.21\)](#)
- ・ [アレイ未構成使用時\(P.22\)](#)

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) 使用時

- ① 次の画面で、ドライバを格納した媒体をセットします。
[参照]をクリックし、インストールドライバの入っているフォルダを選択します。



- ② 対象のドライバが表示されますので選択します。
- ③ [次へ]をクリックし、ドライバをインストールします。
- ④ インストール可能なドライブが表示されますので、ドライブを選んで、[手順 6 OS をインストールします。\(P.22\)](#)へ進みます。



アレイ未構成使用時

ドライバのインストールは不要です。インストール先を選択して、[次へ]を押下し、[手順 6 OS をインストールします。\(P.22\)](#) へ進みます。



6 OS をインストールします。

セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。

インストール途中、ドライバが Windows との互換性を検証する Windows ロゴテストに合格していない旨 のメッセージが表示された場合は、[はい]を選択してインストールを続行してください。

7 ドライバをインストールします。

以下の URL から最新のドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードされる手順書にしたがってドライバをインストールしてください。対象のドライバは「3.1.1 ドライバの用意」を参考にしてください。ドライバは随時更新されます。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>

8 必要な OS のホットフィックスをインストールします。

安定稼動のために、下記 URL の「Windows サポート & サービス」→「Windows Server 2008 R2 動作確認情報」→「Windows Server 2008 R2 対応状況と留意事項」に必要なホットフィックスの情報を掲載しておりますので、ご覧になり、対応してください。なお、ホットフィックスの入手については、マイクロソフトのダウンロードセンターより入手していただか、SupportDesk 契約を結んでいるお客様は、SupportDesk へお問い合わせください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/>

これでインストールは終了です。その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

■運用を開始する前に

OS インストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧になり、必要な設定を行ってください。

ServerView Agents/ServerView Operations Manager、ServerView RAID Manager を使用してサーバ監視/管理を行う場合は以下の Web サイトよりソフトウェアのダウンロードを行い、添付されているドキュメントに従ってインストール、設定を行ってください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>

サーバ監視については以下の Web サイトをご参照ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/svs/>

第3章

Windows Server 2012 のインストール

3

手動で Windows Server 2012 / 2012 R2 をインストール
する手順を説明します。

3.1 インストール前の準備

3.2 インストール手順

[注] Windows Server 2012 / 2012 R2 の対応状況について

当社ホームページ(<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/>)に随時最新情報
を掲載しておりますので、ご確認ください。

3.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

3.1.1 ドライバの用意

インストールに必要なドライバをあらかじめ用意します。

- ・ Web(<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>) からダウンロードしてドライバインストール用の媒体を作成してください。
- ・ ハードウェアの構成及び OS により必要なドライバが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバをご用意ください。

対象デバイス	ドライバ
チップセットドライバ	PRIMERGY チップセットドライバ for Windows Server
オンボード LAN / LAN カード	Onboard/PY-LAxxx LAN Driver & Intel ® PROSet
オンボードソフトウェア RAID	ソフトウェア RAID Embedded MegaRAID WindowsDriver
ディスプレイドライバ	PRIMERGY TX1310 M1 On Board Graphic ドライバ for Windows Server
上記以外の拡張カード	各拡張カードに対応したドライバ

※ドライバは随時更新されます。

3.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。
使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) をご使用の場合

『Embedded MegaRAID ユーザーズガイド』(マニュアルサーバ(<http://manuals.ts.fujitsu.com/index.php>) の x86 Servers - Expansion Cards – Strange Adapters – LAI SAS / SATA RAID Controllers を参照してください) の「第 2 章 BIOS Utility (LSI Software RAID Setup Utility)」をご覧ください。

3.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、各機種の内『アップグレード & メンテナンスマニュアル』(マニュアルサーバ(<http://manuals.ts.fujitsu.com/index.php>) の x86 Servers - PRIMERGY Servers のメニューから該当装置を選択)をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■OS インストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずに OS をインストールすると、誤った媒体に OS がインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

- ・内蔵データカートリッジドライブユニット

■OS インストール前の留意事項

- ・ UEFI モードをご使用の場合

インストール前に BIOS 設定の変更が必要となります。設定方法やサポート状況に関しては、下記リンクをご参照ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/note/>

- ・ 内蔵データカートリッジドライブユニットをご使用の場合

インストール前に必ずデータカートリッジドライブの接続ケーブルを本体よりはずしてください。インストール完了後接続ケーブルを再度接続し、ご使用ください。

- ・ SATA ハードディスクをご使用の場合

オンボード SATA コントローラに 2 本以上の SATA ハードディスクを接続し、アレイ構成をしないで OS インストールする場合には、OS インストールに使用しない SATA ハードディスクは本体よりはずしてください。インストール完了後再度取り付けて、ご使用ください。

3.2 インストール手順

Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2 の手動インストール手順について説明します。



重要

- ◆ アレイコントローラとしてオンボードソフトウェア RAID(Embedded MegaRAID)と内蔵 DVD-ROM ドライブを使用して OS の手動インストールを行う場合、ドライバの読み込みのために、USB 接続 DVD-ROM ドライブまたは USB メモリが必要です。

■用意するもの

Windows Server 2012 / 2012R2 のDVD (インストールディスク)

- ・あらかじめ用意したドライバを記録した媒体

1 Windows Server 2012 / 2012R2 のDVD-ROM を準備します。

サーバの電源を入れた直後にWindows Server 2012 / 2012R2 のDVD-ROM をDVD ドライブにセットします。

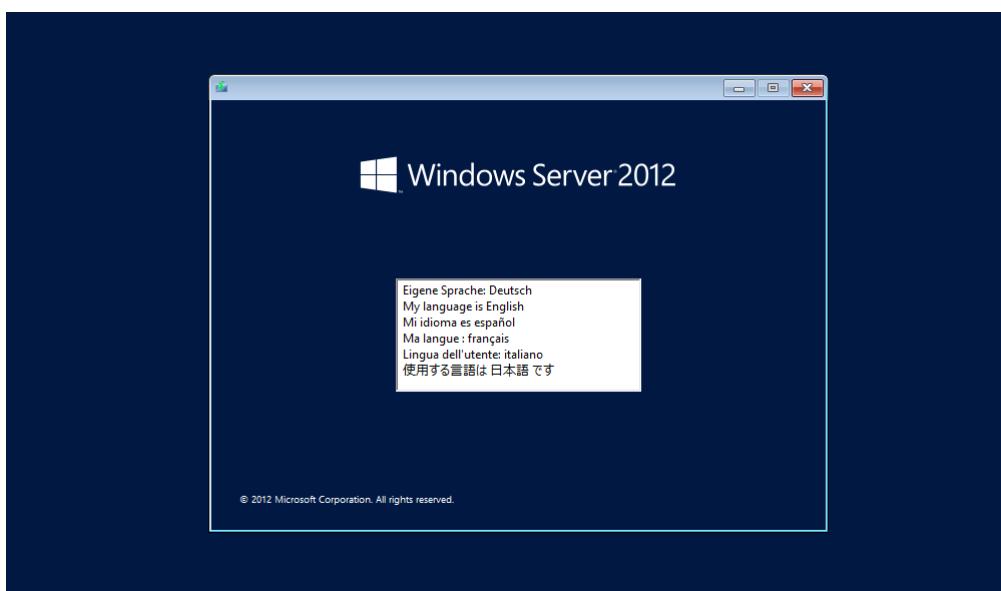
ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD . . .

メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROM からブートします。

2 Windows Server 2012 インストールのセットアップ画面が表示されます。

Windows Server 2012 / 2012 R2 の場合は、セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。使用する言語は日本語です。



セットアップ画面に従って各項目を設定した後〔次へ〕をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。

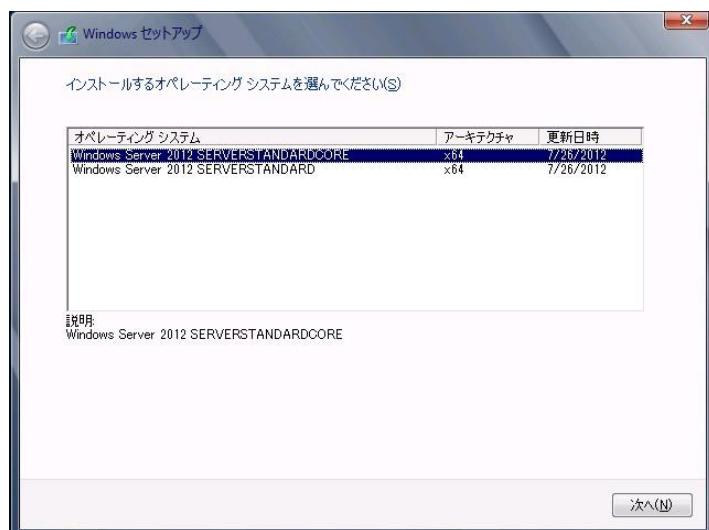


[注] Bit Locker を使用する場合は、インストール時に指定のパーティション構成をする必要があります。
詳しくは、次の当社 HP より「Windows サポート & サービス」→「Windows Server® 2012 動作確認情報」の順にクリックし、『PRIMERGY における BitLocker™ Drive Encryption の注意事項』をご覧ください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/>

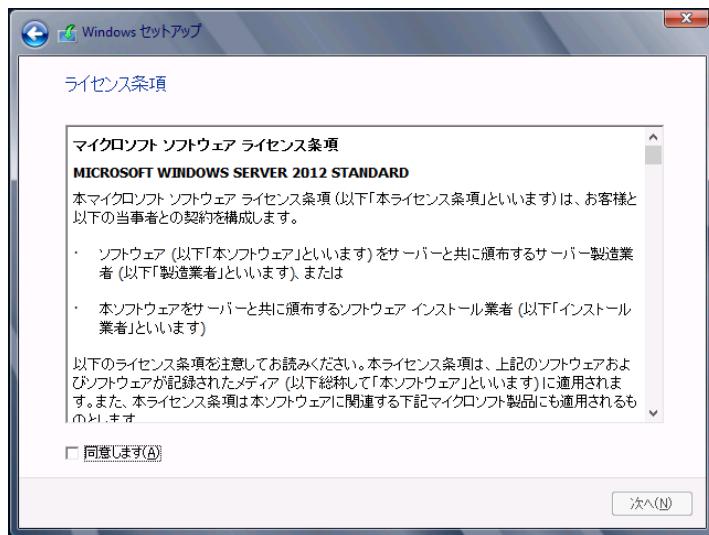
3 インストールするOperating Systemを選択します。

次の画面から「ServerCore」でないものを選択します。



4 条項を確認します。

次の画面が表示されたら内容をよく読んだうえで、[条項に同意します]にチェックをつけて、[次へ]をクリックします。



5 インストール先を選択します。

インストール先のドライブによって手順が異なります。

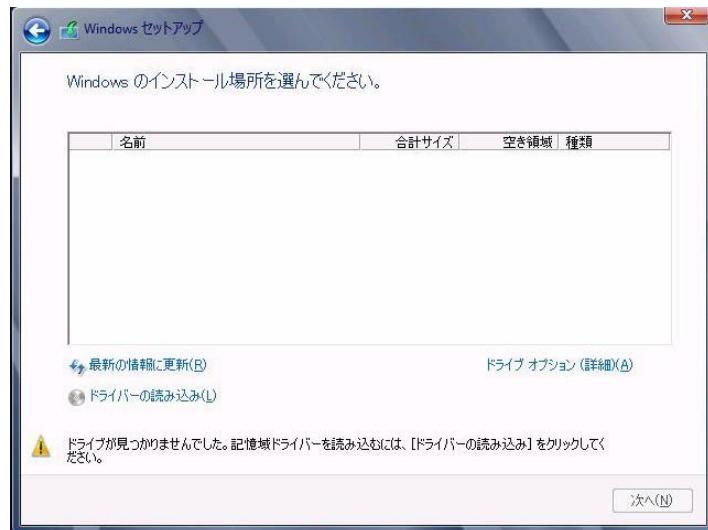
※掲載の画像は一例です。お使いの装置によって異なる場合があります。

画面の指示に従って、操作ください。

- ・ [オンボードソフトウェア RAID\(Embedded MegaRAID\) 使用時 \(P.29\)](#)
- ・ [アレイ未構成使用時\(P.30\)](#)

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) 使用時

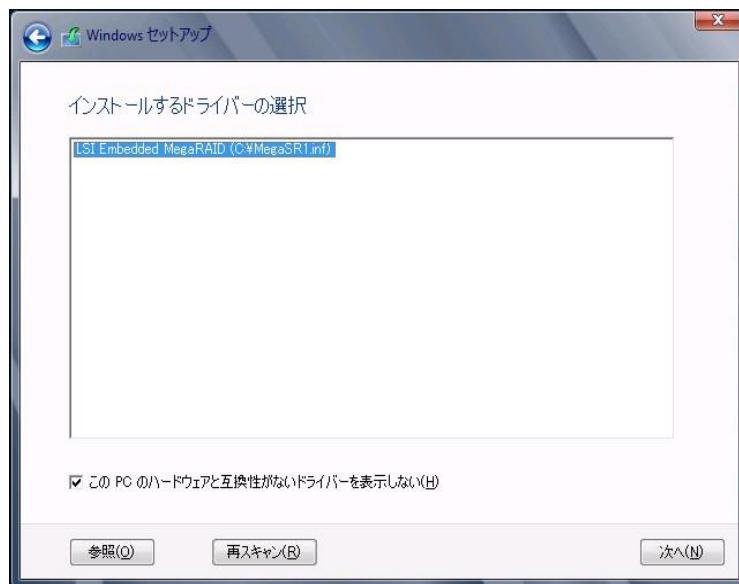
- ① 次の画面で、ドライバ媒体をセットします。「ドライバーの読み込み」をクリックし、インストールドライバの入っているフォルダを選択します。



② 対象のドライバが表示されますので選択します。

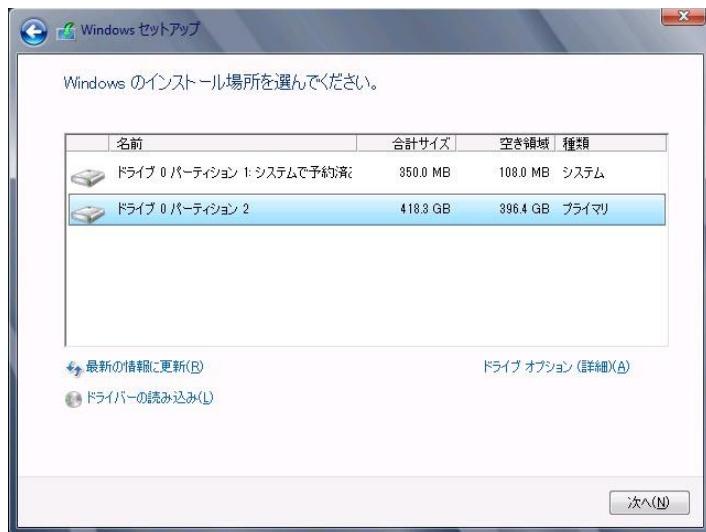
③ [次へ]をクリックし、ドライバをインストールします。

④ インストール可能なドライブが表示されますので、ドライブを選んで、[手順 6 OS をインストールします。\(P.31\)](#)へ進みます。



アレイ未構成使用時

ドライバのインストールは不要です。インストール先を選択して、[次へ]を押下し、[手順 6 OS をインストールします。\(P.31\)](#)へ進みます。



6 OS をインストールします。

セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。

インストール途中、ドライバが Windows との互換性を検証する Windows ロゴテストに合格していない旨 のメッセージが表示された場合は、[はい]を選択してインストールを続行してください。

7 ドライバをインストールします。

以下の URL から最新のドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードされる手順書にしたがってドライバをインストールしてください。対象のドライバは「4.1.1 ドライバの用意」を参考にしてください。ドライバは随時更新されます。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>

8 必要な OS のホットフィックスをインストールします。

安定稼動のために、下記 URL の「Windows サポート & サービス」→「Windows Server 2012 (R2)動作確認情報」→「Windows Server 2012 (R2) 対応状況」に必要なホットフィックスの情報を掲載しておりますので、ご覧になり、対応してください。なお、ホットフィックスの入手については、マイクロソフトのダウンロードセンターより入手していただか、SupportDesk 契約を結んでいるお客様は、SupportDesk へお問い合わせください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/>

これでインストールは終了です。その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

■運用を開始する前に

OS インストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧になり、必要な設定を行ってください。

ServerView Agents/ServerView Operations Manager、ServerView RAID Manager を使用してサーバ監視/管理を行う場合は以下の Web サイトよりソフトウェアのダウンロードを行い、添付されているドキュメントに従ってインストール、設定を行ってください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>

サーバ監視については以下の Web サイトをご参照ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/svs/>

第4章

Windows Server 2012 Server Core の インストール

4

手動でWindows Server 2012 Server Core / Windows Server 2012 R2 Server Core をインストールする手順を説明します。

- 4.1 インストール前の準備
- 4.2 インストール手順

[注] Windows Server 2012 / 2012 R2 の対応状況について

当社ホームページ(<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/>)に随時最新情報を掲載しておりますので、ご確認ください。

4.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

4.1.1 ドライバの用意

インストールに必要なドライバをあらかじめ用意します。

- ・ Web(<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>) からダウンロードしてドライバインストール用の媒体を作成してください。
- ・ ハードウェアの構成及び OS により必要なドライバが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバをご用意ください。

対象デバイス	ドライバ
チップセットドライバ	PRIMERGY チップセットドライバ for Windows Server
オンボード LAN / LAN カード	Onboard/PY-LAxxx LAN Driver & Intel ® PROSet
オンボーディング RAID	ソフトウェア RAID Embedded MegaRAID WindowsDriver
ディスプレイドライバ	PRIMERGY TX1310 M1 On Board Graphic ドライバ for Windows Server
上記以外の拡張カード	各拡張カードに対応したドライバ

・ ※ドライバは随時更新されます。

4.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID)をご使用の場合

『Embedded MegaRAID ユーザーズガイド』(マニュアルサーバ(<http://manuals.ts.fujitsu.com/index.php>)の x86 Servers - Expansion Cards – Strange Adapters – LAI SAS / SATA RAID Controllers を参照してください)の「第 2 章 BIOS Utility (LSI Software RAID Setup Utility)」をご覧ください。

4.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、各機種の内『アップグレード & メンテナスマニュアル』(マニュアルサーバ(<http://manuals.ts.fujitsu.com/index.php>)の x86 Servers - PRIMERGY Servers のメニューから該当装置を選択)をご覧ください。



重要

OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■OS インストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずに OS をインストールすると、誤った媒体に OS がインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

- ・内蔵データカートリッジドライブユニット

■OS インストール前の留意事項

- ・ UEFI モードをご使用の場合

インストール前に BIOS 設定の変更が必要となります。設定方法やサポート状況に関しては、下記リンクをご参照ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/note/>

- ・ 内蔵データカートリッジドライブユニットをご使用の場合

インストール前に必ずデータカートリッジドライブの接続ケーブルを本体よりはずしてください。インストール完了後接続ケーブルを再度接続し、ご使用ください。

- ・ SATA ハードディスクをご使用の場合

オンボード SATA コントローラに 2 本以上の SATA ハードディスクを接続し、アレイ構成をしないで OS インストールする場合には、OS インストールに使用しない SATA ハードディスクは本体よりはずしてください。インストール完了後再度取り付けて、ご使用ください。

4.2 インストール手順

Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2 の手動インストール手順について説明します。



- ◆ アレイコントローラとしてオンボードソフトウェア RAID(Embedded MegaRAID)と内蔵 DVD-ROM ドライブを使用して OS の手動インストールを行う場合、ドライバの読み込みのために、USB 接続 DVD-ROM ドライブまたは USB メモリが必要です。

■用意するもの

Windows Server 2012 / 2012R2 のDVD (インストールディスク)

- あらかじめ用意したドライバを記録した媒体

1 Windows Server 2012 / 2012R2 のDVD-ROM を準備します。

サーバの電源を入れた直後にWindows Server 2012 / 2012R2 のDVD-ROM をDVD ドライブにセットします。

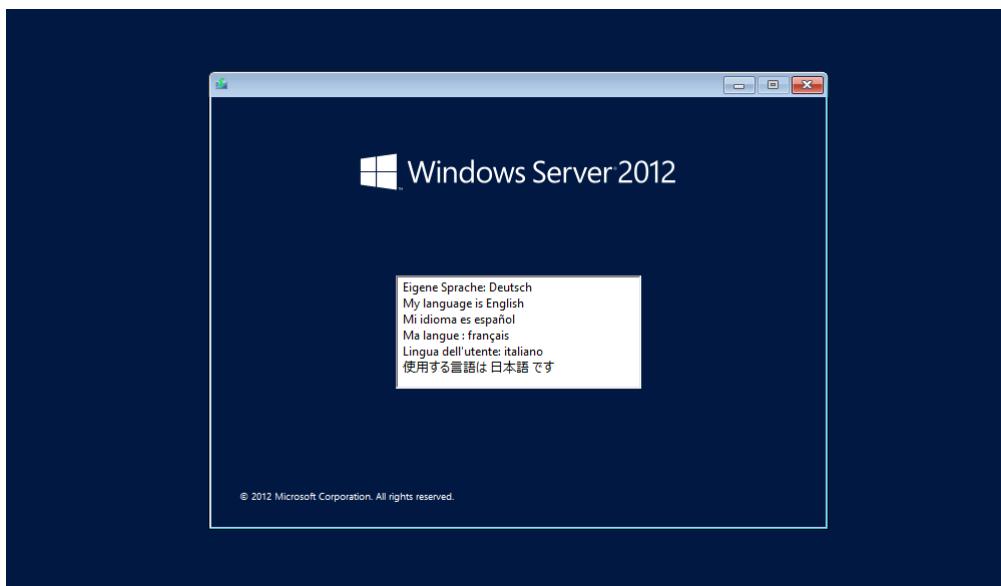
ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD . . .

メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROM からブートします。

2 Windows Server 2012 インストールのセットアップ画面が表示されます。

Windows Server 2012 / 2012 R2 の場合は、セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。使用する言語は日本語です。



セットアップ画面に従って各項目を設定した後「次へ」をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。

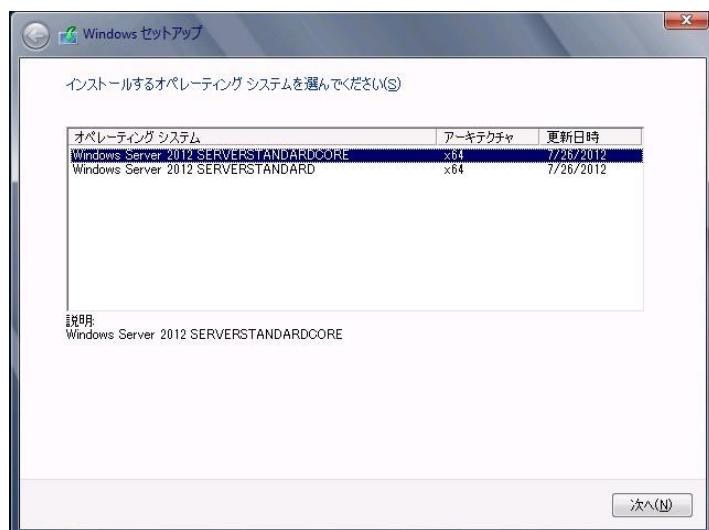


[注] Bit Locker を使用する場合は、インストール時に指定のパーティション構成をする必要があります。
詳しくは、次の当社 HP より「Windows サポート & サービス」→「Windows Server® 2012 動作確認情報」の順にクリックし、『PRIMERGY における BitLocker™ Drive Encryption の注意事項』をご覧ください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/>

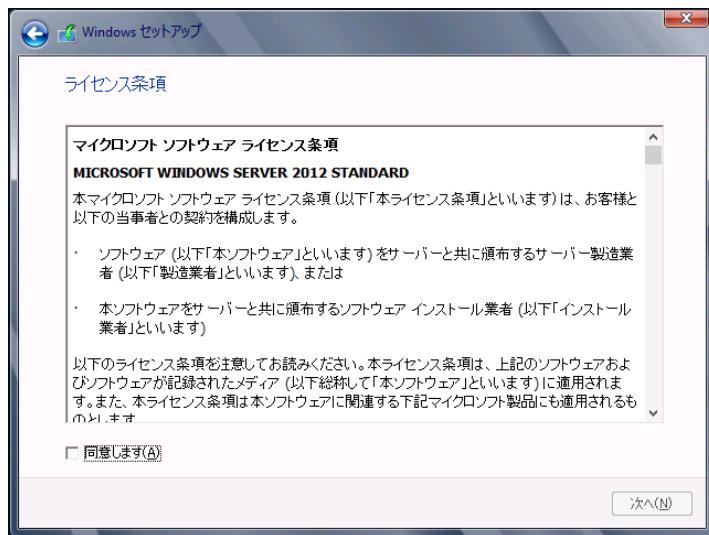
3 インストールするOperating Systemを選択します。

次の画面から「ServerCore」と表記されるものを選択します。



4 条項を確認します。

次の画面が表示されたら内容をよく読んだうえで、[条項に同意します]にチェックをつけて、[次へ]をクリックします。



5 インストール先を選択します。

インストール先のドライブによって手順が異なります。

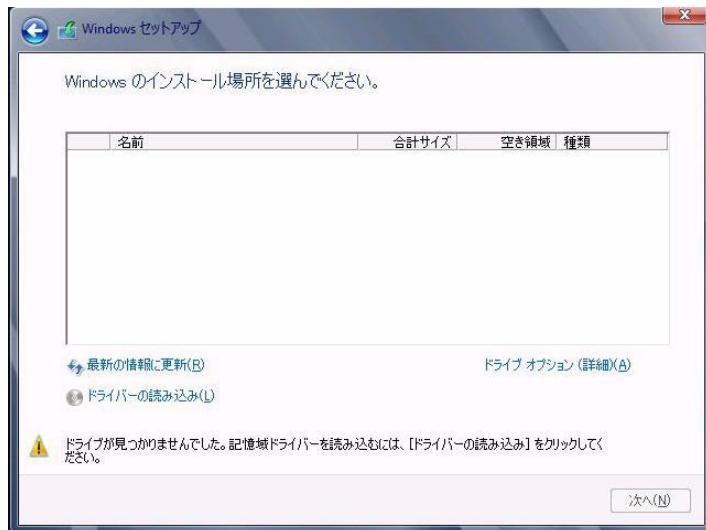
※掲載の画像は一例です。お使いの装置によって異なる場合があります。

画面の指示に従って、操作ください。

- ・ [オンボードソフトウェア RAID\(Embedded MegaRAID\) 使用時 \(P.38\)](#)
- ・ [アレイ未構成使用時\(P.39\)](#)

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) 使用時

- ① 次の画面で、ドライバ媒体をセットします。「ドライバーの読み込み」をクリックし、インストールドライバの入っているフォルダを選択します。



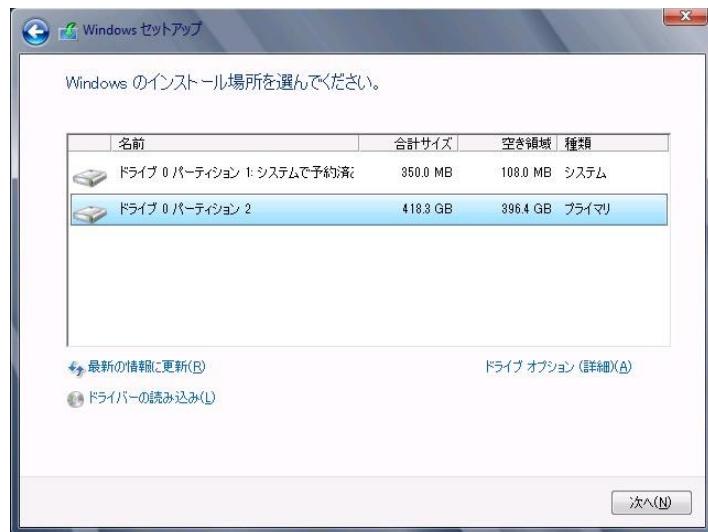
② 対象のドライバが表示されますので選択します。

③ [次へ]をクリックし、ドライバをインストールします。

④ インストール可能なドライブが表示されますので、ドライブを選んで、[手順6 OS をインストールします。\(P.40\)](#)へ進みます。

アレイ未構成使用時

ドライバのインストールは不要です。インストール先を選択して、[次へ]を押下し、[手順6 OS をインストールします。\(P.40\)](#)へ進みます。



6 OS をインストールします。

セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。

インストール途中、ドライバが Windows との互換性を検証する Windows ロゴテストに合格していない旨 のメッセージが表示された場合は、[はい]を選択してインストールを続行してください。

7 ドライバをインストールします。

以下の URL から最新のドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードされる手順書にしたがってドライバをインストールしてください。対象のドライバは「4.1.1 ドライバの用意」を参考にしてください。ドライバは随時更新されます。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>

8 必要な OS のホットフィックスをインストールします。

安定稼動のために、下記 URL の「Windows サポート & サービス」→「Windows Server 2012 (R2)動作確認情報」→「Windows Server 2012 (R2) 対応状況」に必要なホットフィックスの情報を掲載しておりますので、ご覧になり、対応してください。なお、ホットフィックスの入手については、マイクロソフトのダウンロードセンターより入手していただか、SupportDesk 契約を結んでいるお客様は、SupportDesk へお問い合わせください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/>

これでインストールは終了です。その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

■運用を開始する前に

OS インストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧になり、必要な設定を行ってください。

ServerView Agents/ServerView Operations Manager、ServerView RAID Manager を使用してサーバ監視/管理を行う場合は以下の Web サイトよりソフトウェアのダウンロードを行い、添付されているドキュメントに従ってインストール、設定を行ってください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>

サーバ監視については以下の Web サイトをご参照ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/svs/>

第 5 章

Windows Server 2016 のインストール

5

手動で Windows Server 2016 をインストールする手順を
説明します。

5.1 インストール前の準備

5.2 インストール手順

[注] Windows Server 2016 の対応状況について
当社ホームページ(<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/>)に随時最新情報を掲載して
おりますので、ご確認ください。

5.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

5.1.1 ドライバの用意

インストールに必要なドライバをあらかじめ用意します。

- ・ Web(<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>) からダウンロードしてドライバインストール用の媒体を作成してください。
- ・ ハードウェアの構成及び OS により必要なドライバが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバをご用意ください。

対象デバイス	ドライバ
オンボード LAN / LAN カード	Onboard/PY-LAxxx LAN Driver & Intel ® PROSet
オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID)	ソフトウェア RAID Embedded MegaRAID WindowsDriver
上記以外の拡張カード	各拡張カードに対応したドライバ

※ドライバは随時更新されます。

5.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。
使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) をご使用の場合

『Embedded MegaRAID ユーザーズガイド』(マニュアルサーバ(<http://manuals.ts.fujitsu.com/index.php>)の x86 Servers - Expansion Cards – Strange Adapters – LAI SAS / SATA RAID Controllers を参照してください)の「第 2 章 BIOS Utility (LSI Software RAID Setup Utility)」をご覧ください。

5.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、各機種の内『アップグレード & メンテナンスマニュアル』(マニュアルサーバ(<http://manuals.ts.fujitsu.com/index.php>)の x86 Servers - PRIMERGY Servers のメニューから該当装置を選択)をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■OS インストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずに OS をインストールすると、誤った媒体に OS がインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

- ・内蔵データカートリッジドライブユニット

■OS インストール前の留意事項

- ・ UEFI モードをご使用の場合

インストール前に BIOS 設定の変更が必要となります。設定方法やサポート状況に関しては、下記リンクをご参照ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/note/>

- ・ 内蔵データカートリッジドライブユニットをご使用の場合

インストール前に必ずデータカートリッジドライブの接続ケーブルを本体よりはずしてください。インストール完了後接続ケーブルを再度接続し、ご使用ください。

- ・ SATA ハードディスクをご使用の場合

オンボード SATA コントローラに 2 本以上の SATA ハードディスクを接続し、アレイ構成をしないで OS インストールする場合には、OS インストールに使用しない SATA ハードディスクは本体よりはずしてください。インストール完了後再度取り付けて、ご使用ください。

5.2 インストール手順

Windows Server 2016 の手動インストール手順について説明します。



- ◆ アレイコントローラとしてオンボードソフトウェア RAID(Embedded MegaRAID)と内蔵 DVD-ROM ドライブを使用して OS の手動インストールを行う場合、ドライバの読み込みのために、USB 接続 DVD-ROM ドライブまたは USB メモリが必要です。

■用意するもの

Windows Server 2016 のDVD (インストールディスク)

- あらかじめ用意したドライバを記録した媒体

1 Windows Server 2016 のDVD-ROM を準備します。

サーバの電源を入れた直後にWindows Server 2016 のDVD-ROM をDVD ドライブにセットします。

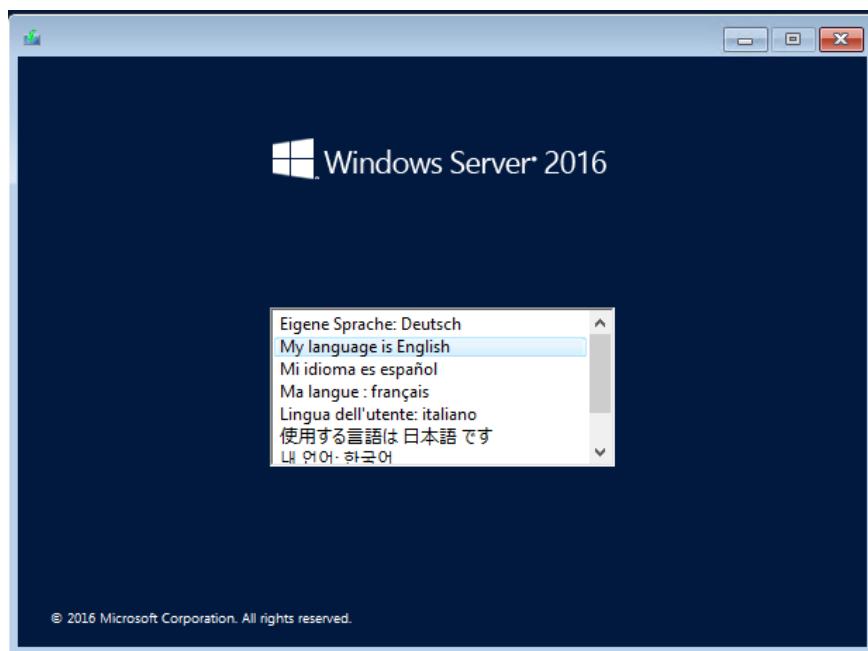
ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD

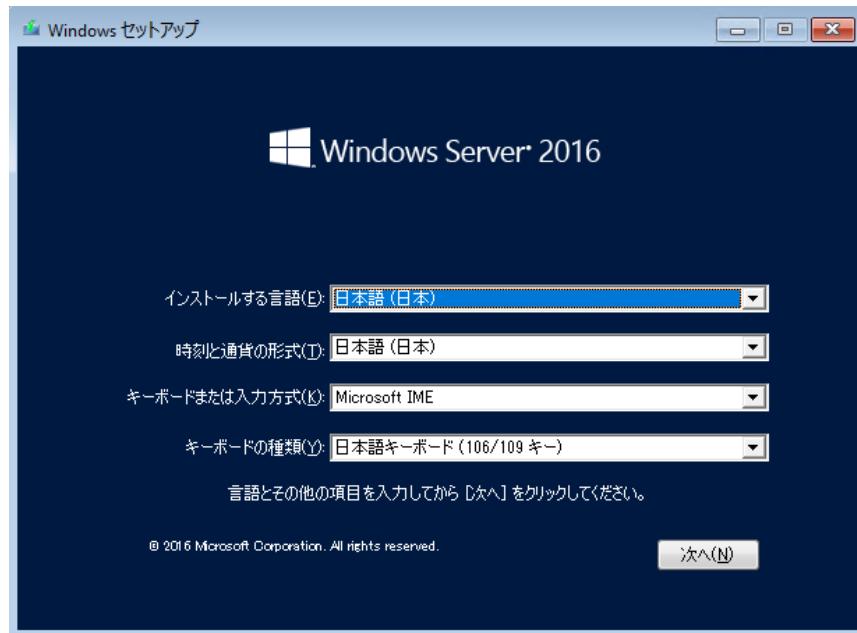
メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROM からブートします。

2 Windows Server 2016 インストールのセットアップ画面が表示されます。

Windows Server 2016 の場合は、セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。使用する言語は日本語です。



セットアップ画面に従って各項目を設定した後、[次へ]をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。



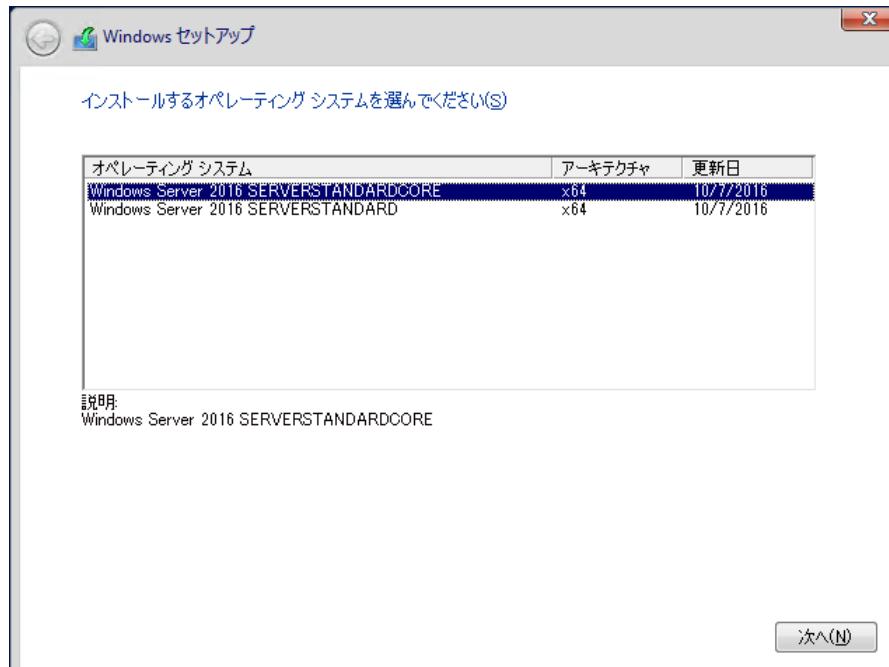
[注] Bit Locker を使用する場合は、インストール時に指定のパーティション構成をする必要があります。

詳しくは、次の当社ホームページより「Windows サポート & サービス」→「Windows Server® 2016 動作確認情報」の順にクリックし、『PRIMERGY における BitLocker™ Drive Encryption の注意事項』をご覧ください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/>

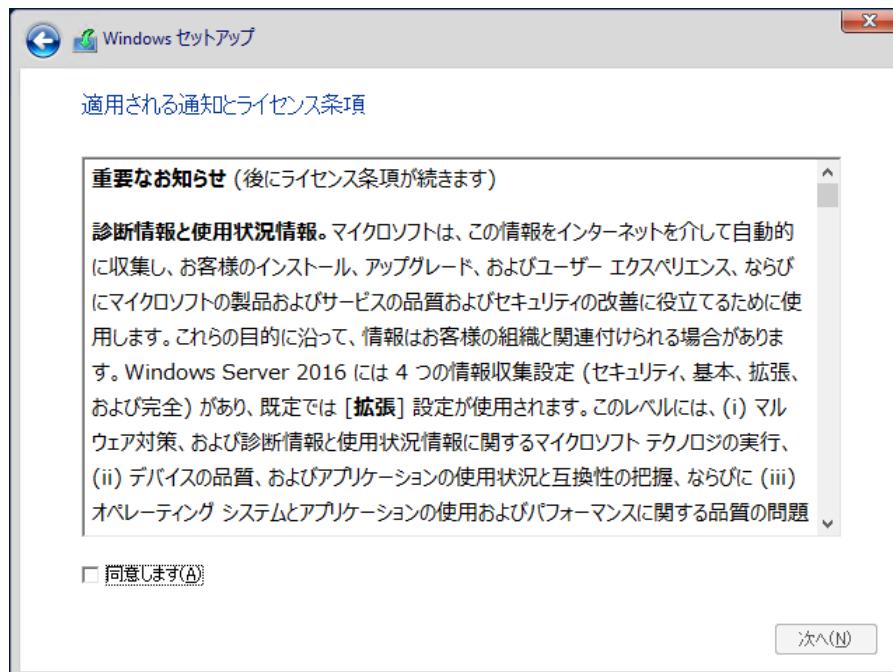
3 インストールするOperating Systemを選択します。

次の画面から「ServerCore」でないものを選択します。



4 条項を確認します。

次の画面が表示されたら内容をよく読んだうえで、[条項に同意します]にチェックをつけて、[次へ]をクリックします。



5 インストール先を選択します。

インストール先のドライブによって手順が異なります。

※掲載の画像は一例です。お使いの装置によって異なる場合があります。

画面の指示に従って、操作ください。

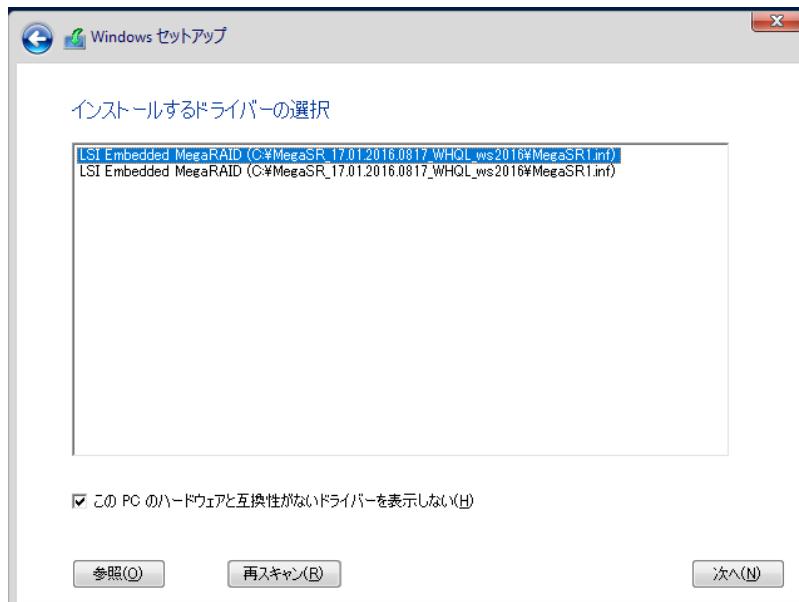
- ・ [オンボードソフトウェア RAID\(Embedded MegaRAID\) 使用時 \(P.47\)](#)
- ・ [アレイ未構成使用時\(P.48\)](#)

オンボードソフトウェアRAID(Embedded MegaRAID)使用時

- ① 次の画面で、ドライバ媒体をセットします。「ドライバーの読み込み」をクリックし、インストールドライバの入っているフォルダを選択します。



- ② 対象のドライバが表示されますので選択します。



- ③ [次へ]をクリックし、ドライバをインストールします。

- ④ インストール可能なドライブが表示されますので、ドライブを選んで、[手順 6 OS をインストールします\(P.49\)](#) へ進みます。

アレイ未構成使用時

ドライバのインストールは不要です。インストール先を選択して、[次へ]を押下し、[手順 6 OS をインストールします\(P.49\)](#)へ進みます。



6 OS をインストールします。

セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。

インストール途中、ドライバが Windows との互換性を検証する Windows ロゴテストに合格していない旨のメッセージが表示された場合は、[はい]を選択してインストールを続行してください。

7 ドライバをインストールします。

以下の URL から最新のドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードされる手順書にしたがってドライバをインストールしてください。対象のドライバは「3.1.1 ドライバの用意」を参考にしてください。ドライバは随時更新されます。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>

8 必要な OS のホットフィックスをインストールします。

安定稼動のために、下記URL の「Windows サポート & サービス」→「Windows Server 2016 動作確認情報」→「Windows Server 2016 対応状況」に必要なホットフィックスの情報を掲載しておりますので、ご覧になり、対応してください。なお、ホットフィックスの入手については、マイクロソフト のダウンロードセンターより入手してくださいか、SupportDesk 契約を結んでいるお客様は、SupportDesk へお問い合わせください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/>

これでインストールは終了です。その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

■運用を開始する前に

OS インストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧になり、必要な設定を行ってください。

ServerView Agents/ServerView Operations Manager、ServerView RAID Manager を使用してサーバ監視/管理を行う場合は以下の Web サイトよりソフトウェアのダウンロードを行い、添付されているドキュメントに従ってインストール、設定を行ってください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>

サーバ監視については以下の Web サイトをご参考ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/svs/>

6

第 6 章

Windows Server 2016 Server core の インストール

手動で Windows Server 2016 Server Core をインストールする手順を説明します。

6.1 インストール前の準備

6.2 インストール手順

[注]Windows Server 2016 の対応状況について
当社ホームページ(<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/>)に随時最新情報を掲載しておりますので、ご確認ください。

6.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

6.1.1 ドライバの用意

インストールに必要なドライバをあらかじめ用意します。

- ・ Web (<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>) からダウンロードしてドライバインストール用の媒体を作成してください。
- ・ ハードウェアの構成及び OS により必要なドライバが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバをご用意ください。

対象デバイス	ドライバ
オンボード LAN / LAN カード	Onboard/PY-LAxxx LAN Driver & Intel ® PROSet
オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID)	ソフトウェア RAID Embedded MegaRAID WindowsDriver
上記以外の拡張カード	各拡張カードに対応したドライバ

※ドライバは随時更新されます。

6.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。
使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) をご使用の場合

『Embedded MegaRAID ユーザーズガイド』(マニュアルサーバ(<http://manuals.ts.fujitsu.com/index.php>)の x86 Servers - Expansion Cards – Strange Adapters – LAI SAS / SATA RAID Controllers を参照してください)の「第 2 章 BIOS Utility (LSI Software RAID Setup Utility)」をご覧ください。

6.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、各機種の内『アップグレード & メンテナンスマニュアル』(マニュアルサーバ(<http://manuals.ts.fujitsu.com/index.php>)の x86 Servers - PRIMERGY Servers のメニューから該当装置を選択)をご覧ください。



重要

OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■OS インストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずに OS をインストールすると、誤った媒体に OS がインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

- ・内蔵データカートリッジドライブユニット

■OS インストール前の留意事項

・UEFI モードをご使用の場合

インストール前に BIOS 設定の変更が必要となります。設定方法やサポート状況に関しては、下記リンクをご参考ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/note/>

・内蔵データカートリッジドライブユニットをご使用の場合

インストール前に必ずデータカートリッジドライブの接続ケーブルを本体よりはずしてください。インストール完了後接続ケーブルを再度接続し、ご使用ください。

・SATA ハードディスクをご使用の場合

オンボード SATA コントローラに 2 本以上の SATA ハードディスクを接続し、アレイ構成をしないで OS をインストールする場合には、OS インストールに使用しない SATA ハードディスクは本体よりはずしてください。インストール完了後再度取り付けて、ご使用ください。

6.2 インストール手順

Windows Server 2016 Server Core の手動インストール手順について説明します。



- ◆ アレイコントローラとしてオンボードソフトウェア RAID(Embedded MegaRAID)と内蔵 DVD-ROM ドライブを使用して OS の手動インストールを行う場合、ドライバの読み込みのために、USB 接続 DVD-ROM ドライブまたは USB メモリが必要です。

■用意するもの

Windows Server 2016 のDVD (インストールディスク)

- あらかじめ用意したドライバを記録した媒体

1 Windows Server 2016 を準備します。

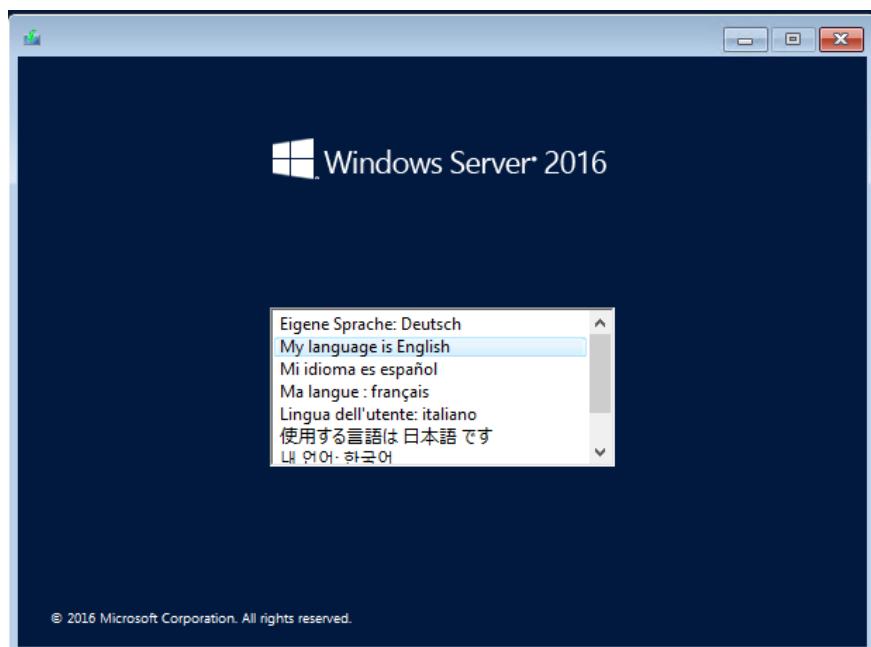
サーバの電源を入れた直後にWindows Server 2016 のDVD-ROM をDVD ドライブにセットします。ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD

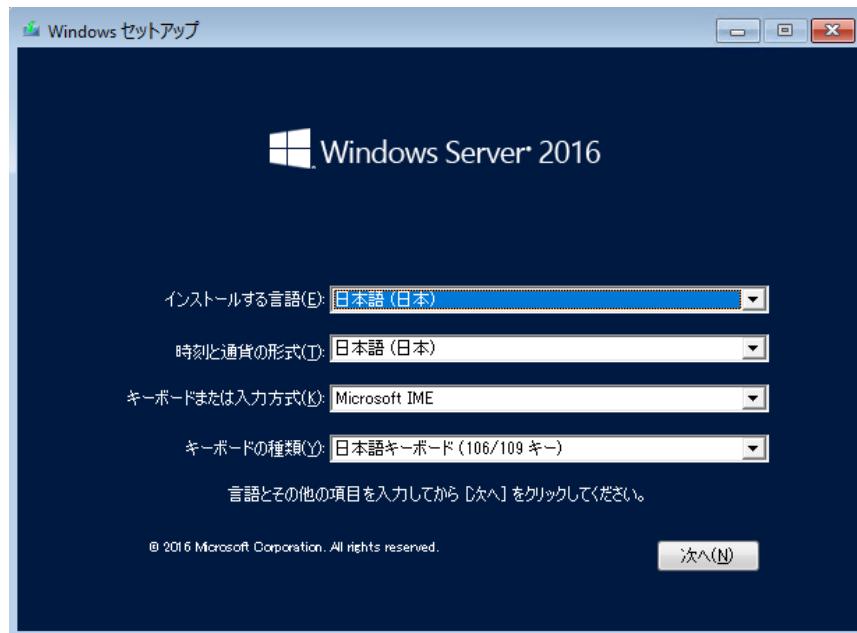
メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROM からブートします。

2 Windows Server 2016 インストールのセットアップ画面が表示されます。

Windows Server 2016 の場合は、セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。使用する言語は日本語です。



セットアップ画面に従って各項目を設定した後【次へ】をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。



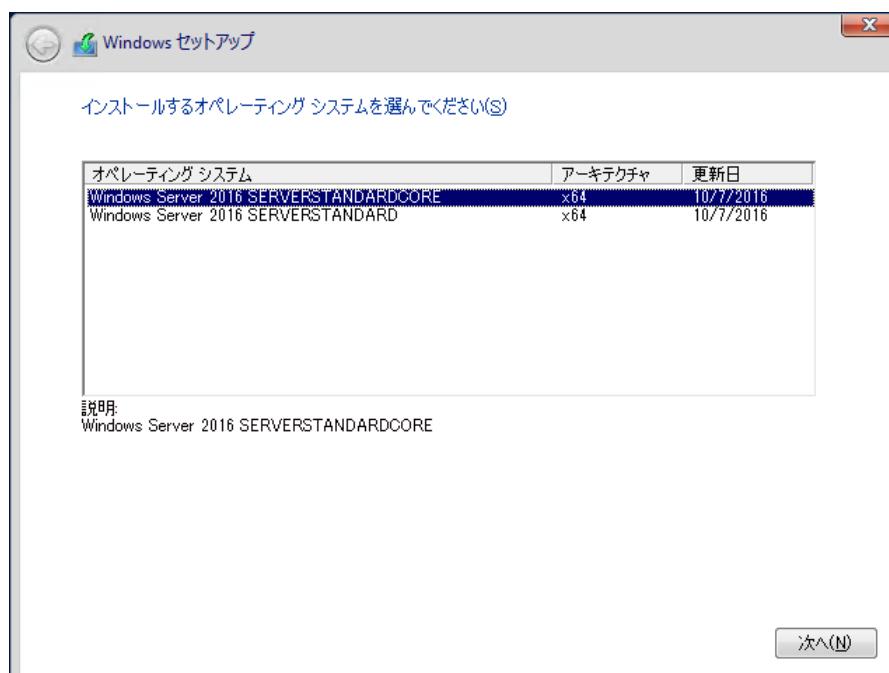
[注] BitLockerを使用する場合は、インストール時に指定のパーティション構成をする必要があります。

詳しくは、次の当社ホームページより「Windows サポート & サービス」→「Windows Server® 2016 動作確認情報」の順にクリックし、『PRIMERGY における BitLocker™ Drive Encryption の注意事項』をご覧ください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/>

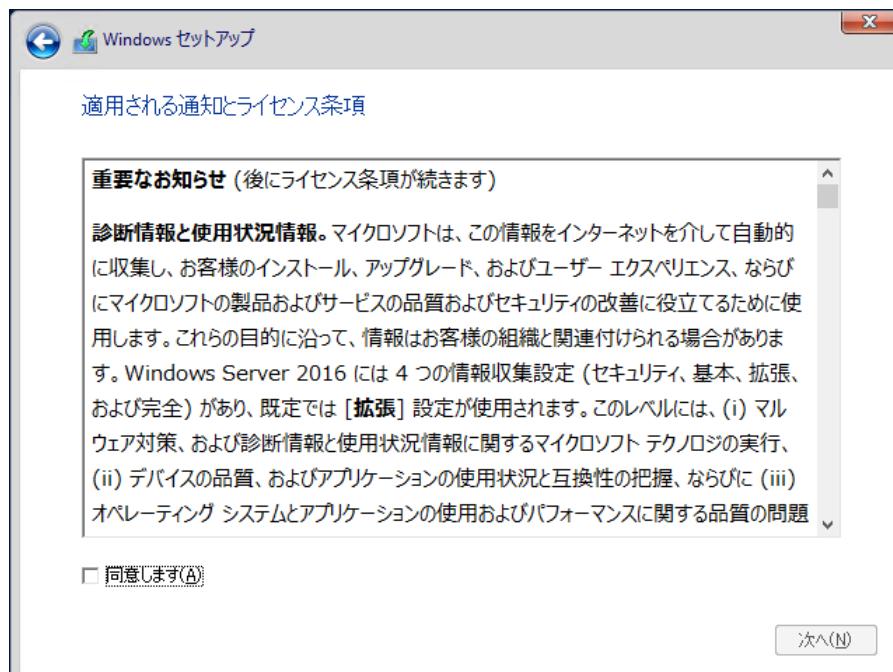
3 インストールするOperating Systemを選択します。

次の画面から「ServerCore」と表記されるものを選択します。



4 条項を確認します。

次の画面が表示されたら内容をよく読んだうえで、[条項に同意します]にチェックをつけて、[次へ]をクリックします。



5 インストール先を選択します。

インストール先のドライブによって手順が異なります。

※掲載の画像は一例です。お使いの装置によって異なる場合があります。

画面の指示に従って、操作ください。

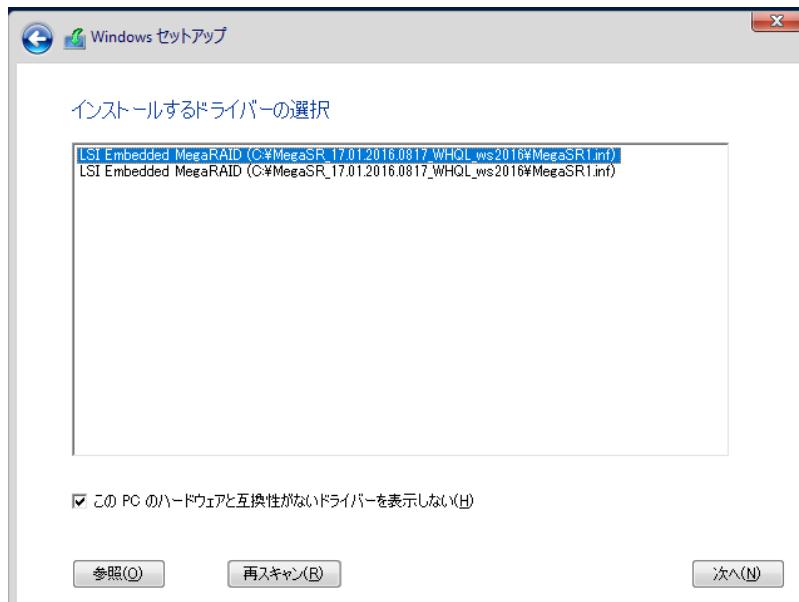
- [オンボードソフトウェア RAID \(Embedded MegaRAID\) 使用時 \(P.56\)](#)
- [アレイ未構成使用時 \(P.57\)](#)
-
-

オンボードソフトウェアRAID(Embedded MegaRAID)使用時

- ① 次の画面で、ドライバ媒体をセットします。「ドライバーの読み込み」をクリックし、インストールドライバの入っているフォルダを選択します。



- ② 対象のドライバが表示されますので選択します。



- ③ [次へ]をクリックし、ドライバをインストールします。

- ④ インストール可能なドライブが表示されますので、ドライブを選んで、[手順 6 OS をインストールします\(P.58\)](#)へ進みます。

アレイ未構成使用時

ドライバのインストールは不要です。インストール先を選択して、[次へ]を押下し、[手順 6 OS をインストールします\(P.58\)](#) へ進みます。



6 OS をインストールします。

セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。

インストール途中、ドライバが Windows との互換性を検証する Windows ロゴテストに合格していない旨 のメッセージが表示された場合は、[はい]を選択してインストールを続行してください。

7 ドライバをインストールします。

以下の URL から最新のドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードされる手順書にしたがってドライバをインストールしてください。対象のドライバは「4.1.1 ドライバの用意」を参考にしてください。ドライバは随時更新されます。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>

8 必要な OS のホットフィックスをインストールします。

安定稼動のために、下記URL の「Windows サポート & サービス」→「Windows Server 2016 動作確認情報」→「Windows Server 2016 対応状況」に必要なホットフィックスの情報を掲載しておりますので、ご覧になり、対応してください。なお、ホットフィックスの入手については、マイクロソフトのダウンロードセンターより入手してくださいか、SupportDesk 契約を結んでいるお客様は、SupportDesk へお問い合わせください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/>

これでインストールは終了です。その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

■運用を開始する前に

OS インストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧になり、必要な設定を行ってください。

ServerView Agents/ServerView Operations Manager、ServerView RAID Manager を使用してサーバ監視/管理を行う場合は以下の Web サイトよりソフトウェアのダウンロードを行い、添付されているドキュメントに従ってインストール、設定を行ってください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>

サーバ監視については以下の Web サイトをご参考ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/svs/>

Windows OS の手動インストール
CA92344-0499-02
発行日 2017 年 2 月
発行責任 富士通株式会社

- ・本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- ・本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権および
その他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- ・無断転載を禁じます。